

TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial 2024 FormulaDRIFT Race report



FORMULA DRIFT[®]



FORMULA DRIFT®

FORMULA DRIFT 第4戦は前戦に引き続き、東海岸にて開催。ニューヨーク州に隣接するニュージャージー州、イングリッシュタウンにて行われるこのラウンドは旧ドラッグレース場を改装して作られたコロシウム型のドリフトトラックで行われる。シリーズで最もスピード域が低いこのコースでは、360度から接近戦が見られるということでもよく知られ、多くのファンが集まった。レースウィークは異常気象により第3戦のフロリダ州よりも気温、湿度ともに高く、マシン、メカニック、ドライバー皆が暑さに苦しめられたラウンドとなった。

イベントウィークエンドのハイライト

イベント入場者数: 22,000人

ライブストリーム/イベントコンテンツ観覧者: 13,800,000 人超

ライブストリーム視聴時間: 27,800,000 分

イベントウィーク(6月19日-6月26日)におけるFormulaDRIFT 各ソーシャルメディアハイライト



フォロワー数: 2,600,000+
視聴数: 2,745,389
リーチ数: 3,895,764
エンゲージメント数: 3,450,976
インプレッション数: 9,043,785



フォロワー数: 1,800,000
視聴数: 6,200,000
リーチ数: 2,297,874
インタラクション数: 417,900
インプレッション数: 8,300,000



サブスクライブ数: 653,000
視聴数: 1,400,000
インプレッション数: 20,400,000
視聴時間: 4,646,000分

FORMULA **DRIFT** ENGLISHTOWN, NEW JERSEY



FormulaDRIFT USA 2024 Rd.4 TOP32 Final Bracket

TOP 32		TOP 16		GREAT 8		FINAL 4		FINAL 4		GREAT 8		TOP 16		TOP 32	
1	Conor Shanahan													James Deane	2
32	Daniel Stuke	Shanahan										Deane		Kyle Mohan	31
		Aasbo										Charpentier		Ryan Litteral	15
16	Diego Higa													Rome Charpentier	18
17	Fredric Aasbo			Aasbo	LZ			Deane	Deane					Nick Noback	7
				LZ					Forsberg					Jonathan Hurst	26
8	Adam LZ													Chris Forsberg	10
25	Dmitriy Brutskiy	LZ										Hurst		Alec Robbins	23
		Jones										Forsberg		Branden Sorensen	3
9	Simen Olsen													Mike Power	30
24	Jeff Jones													Taylor Hull	14
														Dan Burkett	19
4	Hiroya Minowa	Minowa										Sorensen		Matt Field	6
29	Joao Barion	Gushi										Hull		Andy Hateley	27
13	Trenton Beechum													Dylan Hughes	11
20	Ken Gushi			Gushi	Bakchis			Hughes	Hull					Jhonnattan Castro	22
				Bakchis					Hughes						
5	Aurimas Bakchis														
28	Federico Sceriffo	Bakchis										Field			
		Tuerck										Hughes			
12	Ryan Tuerck														
21	Kazuya Taguchi														

FINAL BATTLE

Aurimas Bakchis
— VS —
James Deane

(Thursday) 2024年6月20日

公式練習走行日

簡単なレイアウトともとれる、いわゆる8の字レイアウトのこのトラック。しかし、FormulaDRIFTで使用されるそれぞれのアウトゾーンやインクリップ、そして一歩間違えばすぐに壁に張り付いてしまうようなこのコースは非常にテクニカルに感じられる。そして、かつてはドラッグレース場として使用されていたために、8の字の中央にはコンクリート舗装のドラッグストリップの名残があり、路面の凹凸、そしてグリップレベルの違いも相まって正直あまり得意としているトラックではなかった。

今シーズン、ロングビーチ以降、新ルールに対応しきれず結果にもつながっていない状況。シリーズ折り返しともいえるこの第4戦から流れを変えるべく、マシン、そして自身ともに入念に準備を行ってこのラウンドに挑んだ。ということもあり、木曜日の練習走行1周目から好調な走りが続き、スポッターとの意思疎通、そしてメカニック、チームの空気もいつもよりさらに良く、走りを重ねるごとに大きな手ごたえを感じ取っていった。過去のデータをもとにベースセッティングを施して挑んだこの日はセッティングがばっちりとはまり、先行、後追いともとにかく安定感があった。そして、コントロール性の幅とトラクション性能、いわゆるドリフトスピードも兼ねそろえており、40度を超える外気温、そして70度超の路面温度の中、マシンは全くトラブルなく非常に好調であった。

しかし、TOP32の相手は非常に強敵であるドライバーということもあり、多くのドライバーが高気温を理由に走行本数をコントロールする中、わたしたちは1周でも多く走行を重ねるべく、ピット作業をなるべく短時間で終わらせ、なるべくコース内にとどまっていた。昨年との変更点は若干のタイヤ内圧変更とパワーレベル変更。タイヤの内圧はコンマ07下げ、パワーレベルは昨年より約50馬力ほど、そしてレブリミットも100回転ほどあげて走行。昨年は凹凸に左右されてアクセルコントロールに忙しくするよりも、少し低めのパワーでアクセルペダルの全開位置固定で走行することを優先したセットアップであったが、わずかなミスのリカバリーする際にもうひと伸びほしいタイミングがあった、という昨年の傾向をもとに今期は上記のようなセットアップに変更。これも非常に感触が良く、TOP32の対戦へ十分な自信が持てた練習走行となった。

(Saturday) 2024年6月22日

決勝トーナメント

TOP32の対戦相手はRyan Tuerck選手(TOYOTA Corolla HatchBack / Nitto Tires)。昨年1度、シアトルラウンドにて対戦し負けを喫している相手。FormulaDRIFT参戦歴は非常に長く、経験ともに実績がある選手である。1本目は自身が後追い。ここでプレッシャーを相当かけなければ、相手が後追いの2本目に勝負をつけることは難しいため、1本目から果敢に攻めるオーダーであった。アウトゾーン1では攻めすぎずに、あくまでアウトゾーン2で相手の背後に飛び込む準備区間とし、若干距離をあげ、予定通りアウトゾーン2で相手の懐に飛び込んだ。カラーラハッチバックのオーバーハングが思った以上に短く、予定より相手の内側に飛び込んでしまうこととなったが、インクリップ1、そしてその後のアウトゾーン3でもしっかりとプレッシャーをかけることができた。

入れ替えて自身が先行。1本目の走行でRyan選手の先行走行にわずかなミスがあったことから、ベストな先行を行えば勝ちが見えてくるというシチュエーションであった。1コーナーへ進入。しかし、助走区間にてわずかにホイールスピンを多く発生させてしまい、進入速度が大幅に低下、振り出し位置は練習走行時と同様であったために、アウトゾーン1へ深く入りきれなくなってしまった。必死に左足ブレーキを使って修正を行い、ライン上へマシンを戻し、その他ゾーンはしっかりと決めるも、アウトゾーン1でのミスが大幅に減点となり、勝負はRyan選手へ軍配。またしても、第3戦同様に自らのミスにより勝負を決めてしまう悔しい、とにかく悔しい結果となった。



TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial

2024 FormulaDRIFT USA Race report

FormulaDRIFT USA 2024 TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial
協賛 / 協カスポンサー各社様

UP GARAGE

ISR
PERFORMANCE

GT RADIAL

YELLOW
SPEED RACING USA

enjukuracing

Crooover

MOTUL

ORC
Ogura Racing Clutch

TOMEI
The Engine Specialist

FRSE
FRS Racing Engineering

WISEFAB

WedsSport
RACING WHEEL

KORU WORKS

MW
MECHANIX WEAR

az rag(s)
azragus.com

DIAMOND
Pistons

2 PERFORMANCE

DEI
DESIGN ENGINEERING INC.

SUPERTECH

radium

ROCKETLEVEL

MAD
SWEDEN

BRIDE

Rocket Bunny

MAGNUS

Sendon.com

Ninja Style
MADE IN JAPAN

FORMULA DRIFT®

TEAM UP GARAGE ISR Performance GT Radial

2024 FormulaDRIFT USA Race report